



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2025年 冬号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL.048(780)2982

FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会12月定例会報告

補正予算
【第3号】

光熱費高騰対策費

約9億5,707万円等を議決

県議会12月定例会は12月2日から20日まで開催され、一般会計補正予算【第3号】9億5,707万3千円等を議決しました。補正予算【第3号】は、県有施設等(学校や図書館、信号機や道路照明等)における光熱費高騰に対応するための経費になります。

また、防災拠点校の体育館に空調設備を早期に整備するため、債務負担行為(来年度の支出としてあらかじめ決める)限度額5,539万円が設定されました。これは、能登半島地震の教訓を踏まえて、防災拠点校全36校の空調設備の設置スケジュールを前倒しで進めるための措置です。ほかに公共事業等の施行時期の平準化・適正工期の確保のため、債務負担行為限度額258億3,552万6千円(繰越明許費186億3,447万5千円)の設定が議決されました。



冬の交通事故防止街頭キャンペーンが12月3日、桶川駅東西口を中心に行われました。

令和6年は、11月に桶川でも2件の交通死亡事故が発生しており、緊張感を持った街頭活動でした。写真中央は小野克典桶川市長、右は桶川市のマスコットキャラクター オケちゃん

防災拠点校への空調設備設置の前倒し<債務負担行為の設定 限度額5,539万円>

概要

長期の避難生活においても、熱中症等の危険性がない安心・安全な環境を確保するため、**防災拠点校* 10校**の体育館の空調設備設計を**前倒し**、早期に着手する。

* 備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置等を備えた学校。
全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電時でも空調稼働が可能

設置計画

防災拠点校36校の空調設置スケジュール(予定)

※R7末統廃合予定の拠点校1校を除く

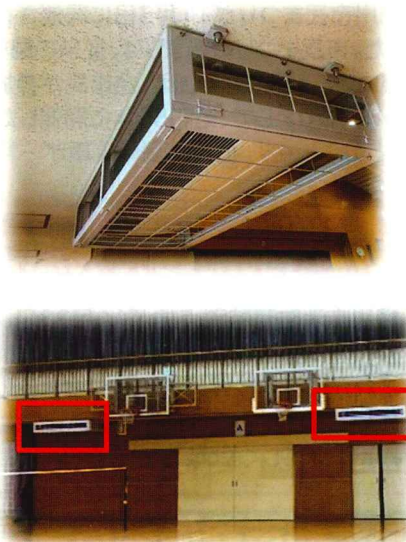
区分		R5	R6	R7	R8以降
当初計画	設計	7	7	7	22
	工事		7	7	22
前倒し	設計	7	7+10	12	
	工事		7	7+10	12

今回提案分

効果

令和7年度末までに防災拠点校10校の体育館へ空調設備を設置
災害時における避難所としての生活環境を改善

体育館空調設置イメージ



県政のさらなる発展と安心・安全の実現に全力で取り組む埼玉県議会自由民主党議員団(全57名)

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

地域の声を県政に届けるため

日々全力

活動

県政公務

埼玉県戦没者追悼式に参列

埼玉県戦没者追悼式が10月26日、埼玉会館にて開催されました。

近年は世界を揺るがす事態が頻発し、平和を維持することが難しい時代に入ってきたのかも知れませんが、戦争の惨禍を二度と繰り返してはならず、平和がいかに尊いものであるかを、次の世代にも伝えていかなければならないと思います。平和で豊かな社会の構築に、全力を傾けてまいります。



埼玉県私学振興大会に出席

令和6年度埼玉県私学振興大会が11月20日、さいたま市文化センター(さいたま市南区)で開催され参加しました。来賓を代表して知事代理の山崎達也副知事、斉藤邦明県議会議長、柴山昌彦元文部科学大臣、小島信昭自民党私学振興懇話会会長がご挨拶。その後、大会決議案が採択され、山崎副知事と斉藤県議会議長に要望書が手渡されました。



SDGs官民連携プラットフォーム第11回シンポジウム

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム第11回シンポジウムが11月20日、桶川文学館にて開催されました。事例発表に皆さん熱心に耳を傾けていました。私も様々な取り組みがあることを知り、たいへん参考になりました。



防犯のまちづくり街頭キャンペーンに参加

防犯のまちづくり推進議員連盟は10月11日、JR浦和駅にて街頭キャンペーンを行いました。大野元裕知事も参加され、自転車盗難防止ワイヤーロックやチラシ等を



11月12日にはJR上尾駅自由通路にて、県央地域防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行いました。上尾市からは畠山稔市長、上尾警察署長、上尾市自主防犯ボランティア団体の皆様に参加されました。最近は闇バイトなど問題になっている凶悪犯罪も発生しており、街中での啓発活動がますます重要になっていると感じます。



配布しながら、特殊詐欺や自転車盗難などの身近な犯罪の防犯対策を呼びかけました。

なお、防犯のまちづくり街頭キャンペーンは県内18箇所で行いました。

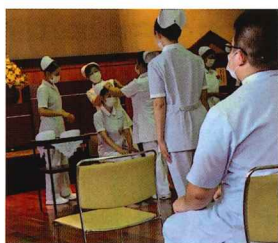


地元公務

第34回戴帽式に出席

桶川北本伊奈地区医師会立准看護学校(平尾良雄校長)の第34回戴帽式が10月24日、北本市中丸公民館で開催されました。

命を預かる自覚と責任を持ち、新しい知識と技術の向上に努め、医療チームの一員として信頼される看護師になられることを期待いたします。患者に寄り添い、誠実で思いやりのある看護師に成長されますことを心より願っています。



第47回桶川市民まつりに参加

桶川市民まつりが11月3日に開催され参加しました。市民まつりの始まりは、従来の農業祭、文化祭に新しい催し物を加え、全市民が参加でき楽しめるまつりとして、昭和50年に開催したのが始まりとのことです。桶川市民の笑顔が一杯の一日でした。



桶川市消防団特別点検に出席

桶川市消防団特別点検が11月23日、桶川小学校校庭で行われました。

これから冬の乾燥時期に入ります。団員の皆様には、桶川市民7万5千人が安心して生活ができるよう、よろしくお願いいたします。



スポーツフェスティバルに参加

おけがわスポーツフェスティバル2024が11月10日、桶川サン・アリーナにて開催され参加しました。

今年は12団体が参加され、新しいスポーツとしてキンボールが紹介されました。また、リクリエーション協会による、駒まわしやベーゴマ等、昔の遊びを体験できるコーナーもあり、皆さん楽しんでいました。



スポーツ武道の広場に参加

第47回桶川市民まつり「スポーツ武道の広場」が10月27日、桶川サン・アリーナにて開催され参加しました。

「スポーツ武道の広場」は「市民まつり」



の一環として毎年開催されているもので、今年は「桶川空手道会(森克裕代表)」が幹事団体となり、参加団体が試合や稽古、演武等を披露しました。



開会式にて小野克典市長も瓦割りに挑戦され、見事に瓦10枚を割り満点でした。

県土都市整備委員会視察

県土都市整備委員会で11月18日、千葉公園(千葉県千葉市)と新大宮上尾道路(さいたま市宮前地区)の建設現場を視察しました。

パークPFIを活用した公園整備について



▲CHIBA TERRACE内のカフェに併設する、昆虫目線の屋内プレイグラウンド「INSECT PARK」。小さな子ども連れでも安心して楽しめるような工夫がされていました。

千葉公園は「いつでも だれでも くつろげる」わたしの芝庭」をコンセプトに、令和5年度から都市公園法のパークPFI制度を活用し、令和6年4月にリニューアルオープン。芝生広場(8,000㎡)や各種店舗、スケートボード・BMXを楽しめるパンプトラック等が整備され、来園者数は10万人以上増加しているとのことでした。本県でも公園の整備は重要な課題となっており、パークPFIを活用した公園整備のあり方として大変参考になりました。



新大宮上尾道路(さいたま市宮前地区)

さいたま市宮前で建設中の新大宮上尾道路宮前地区橋梁基礎工事は、



5本の橋脚基礎の内1本は完成し、残る4本を建設中。狭隘な施工箇所であるため、「スリムケーソン工法」にて遠隔操作で作業しているとのことでした。完成は2027年度予定。大変な工事だと実感しました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。